



窪町だより

窪町小学校令和4年度6月号

窪町小学校ホームページ URL: <http://www.bunkyo-ky.ed.jp/kubomachi-ps/>

「体力を高める取り組み」

主幹教諭 青木 恵子

今年度もスポーツテストの実施日が近づいてきました。ご家庭では、上体起こしの計測やアンケート調査(低学年)にご協力いただきました。ありがとうございました。

新たな生活習慣を余儀なくされてから数年、このような状況下で「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」が行われ、全国的に体力合計点の低下が顕著であることが報告されています。スポーツ庁は、その低下の要因として、令和元年度から指摘されていた「運動時間の減少」「学習以外のスクリーンタイムの増加」「肥満である児童生徒の増加」について、コロナの影響を受け、更に拍車がかかったことを挙げています。よく転んだり、体の使い方がぎこちなかったり、すぐに疲れてしまったり、子どもたちの姿から私たち教員は危機感を感じることもあります。

子どもたちに運動の楽しさを味わわせ、運動に親しませたり、体の基本的な動きを高めたりするにはどうしたらよいのでしょうか。

昨年度のアンケート結果や子どもたちとの会話を通して、学校の体育の時間の役割を考えてみました。学習の中で大事だと思うこととして「運動やスポーツの大切さを理解すること」や「授業中に動く機会がたくさんあること」が挙げられました。さらに、「自分の動きの質が向上していることを、他者から認められたり仲間と一緒に活動したりすることを通して実感すること」などがありました。

そして、運動が得意ではない子の「できなかったことができるようになったきっかけ、理由」として、「友達に教えてもらった」、「先生や友達のまねをしてみた」、「授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらった」、「授業中に自分で工夫した」の割合が上位であったことが分かります。また、「授業外に自分で練習した」も高い割合となっていました。これらの言葉の中には、授業づくりのための大きなヒントがあると考えます。

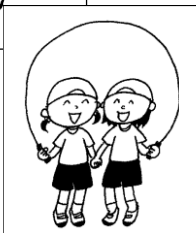
子どもたちが「運動やスポーツに楽しさを感じる」ことができるよう、体育の授業の中における友達や先生との関わりや、基本となる運動のコツやポイントに気付かせることを大切にし、「できる」(達成感)を味わうことのできる授業づくり

りを行っていくことが「運動やスポーツをすることが好き」な子どもを増やすことにつながるものと考えられます。

また、「できる」を味わうだけではなく、学習の中で「もう少しでできそう」や「できるイメージをつかんだ」「できないけどコツやポイントが分かった」という感覚を得ることが、「授業外に自分で練習すること」につながっていることも分かりました。運動やスポーツに「楽しさを感じる」ことができるよう、体育の学習の中における友達や先生との関わりや、基本となる運動のコツやポイントに気付かせることを大切にし、「できるようになりたい」(願望)、「できそう」(可能性)、「できた」(達成)を実感できる授業づくりを目指していきたいと思えます。

ご家庭でも、体力テストの話題をきっかけに、運動の楽しさや心地よさを味わう週末にしてみたいはいかがでしょうか。

9日、10日のスポーツテストでは、保護者ボランティアの方々にも計測を助けていただきます。ご協力頂く皆さま、よろしくお願ひします。



レクリエーション委員会

(レクリエーション委員会担当 中洞洋平)

レクリエーション委員会は、コロナ禍で十分に活動ができない集会委員会に代わり、全校児童が楽しめるようなレクリエーションを企画し、運営する委員会です。先日行われた「わくわくタイム」では、体じゃんけんを行いました。レクリエーション委員会のメンバーが全身でグー・チョキ・パーを表し、その様子をタブレット端末から各クラスに配信しました。どのクラスでも画面を見ながら、じゃんけんを楽しんでいました。コロナ禍ではありますが、どのようにしたら全校児童を楽しませることができるかを工夫しながら、活動していきたいです。

水泳指導について

(水泳指導担当 川嶋 絵梨)

今年度は、6月15日(水)から水泳指導を開始します。プール内の蜜集を避けるために、学年を分割して実施します。ここ2年間水泳指導の実施が十分に行えていないので、児童に、水中での身体感覚などを体験させ、水難事故につながらないようにすることに重点をおき、水中感覚や泳法の基本を今年度も水泳指導のねらいとしていきます。指導にあたり、ご家庭でも健康チェックなどご協力いただくことがありますので、ご理解と、ご協力をよろしくお願いいたします。詳しくは、学校から後日配布します「プール指導についてのお知らせとお願い」をお読みください。

八ヶ岳移動教室

(5年担任 藺田早紀)

5月11日～13日に、2年ぶりの八ヶ岳移動教室に行って参りました。実行委員を中心に準備をしてきた子供達の想いが、雨の予報を吹き飛ばし、ほぼ予定通りの日程を送ることができました。自分達で調理したほうとうの味に感動したり、森の中で新たな発見をしたり、貴重な体験ばかりでした。

学んだことを日常生活に生かしたいと意欲を高めた子供たち。どんな場面で生かしていくのか、これからの更なる成長に期待しています。

